令和２年度認知症総合支援事業
「認知症講演会～認知症と仕事。認知症とともに生きる～」開催要項

１　目　　的

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、認知症に関する正しい知識と理解を広めるとともに、認知症になっても就労など生きがいを持って暮らすために必要なことや、働く人自身の健康づくりについて考える機会とする。

◎重点項目…企業などに対する認知症の正しい知識と理解の普及等

２　主　　催

久 慈 市

３　日　　時

令和３年３月５日（金）　13:30～15:30（受付開始 13:00～）

４　会　　場

久慈市文化会館アンバーホール　小ホール

（〒028-0051　久慈市川崎町 17-1　TEL0194-52-2700）

※オンライン視聴も可（視聴方法等は申込者に別途案内）

５　講師及び内容

時間	内　　容
13:00～13:30	受　　付
13:30～13:35	開会・挨拶
13:35～13:45	行 政 説 明　「久慈市の認知症施策の概要」 久慈市地域包括支援センター
13:45～14:45	講　　演　「認知症と仕事。認知症とともに生きる」 宮城の認知症をともに考える会「おれんじドア」 代表　丹野　智文　氏（若年性アルツハイマー型認知症）
14:45～15:30	講　　演　「認知症になっても住み慣れた地域で暮らすために」 岩手県立大学社会福祉学部　准教授　柏葉　英美　氏
15:30	閉　　会

※講演の演題は、変更となる場合があります

（丹野智文氏プロフィール）

1974年、宮城県生まれ。トヨタ系列の自動車販売会社でトップセールスマンとして活躍中の2013年、39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。その後も勤務を続けながら、認知症本人のための相談支援活動を開始し、全国各地で講演等も行うなど、精力的に活動。著書に「丹野智文笑顔で生きる－認知症とともに－」がある。

（柏葉英美氏プロフィール）

県立病院等勤務を経て、現在は県立大学社会福祉学部准教授。専門分野は看護学。認知症支援のための団体を一戸町で立ち上げるなど、大学内外で活動。

６　参加対象

市内の企業（久慈市地域見守り協力事業所等）、認知症当事者・家族、医療・介護・福祉・行政関係者、市民等

７　定　　員

（１）来場150名　市内対象。定員になり次第、締め切らせていただきます。

対象ごとの定員目安	企業等	医療・介護・福祉等関係者	認知症当事者等・市民
	50名	30名	70名

※小ホール客席数351席

（２）オンライン視聴100名　定員になり次第、締め切らせていただきます。

８　申込方法

（１）申込方法　　ＦＡＸ（別紙）、オンライン（別紙ＱＲコード）、電話（広報等）

（２）申込期限　　令和３年２月25日（木）

（３）申 込 先　　久慈市地域包括支援センター

TEL:0194-61-1557　FAX:0194-61-1119　Mail:houkatu@city.kuji.iwate.jp

９　そ の 他（新型コロナウイルス感染症対応等）

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、ご来場いただく際は、次の内容を徹底いただきますようお願いします。

・体調不良時の参加自粛（37.5度以上の発熱や咳等の症状）

・マスク着用

・施設及び各室入退場時等の手指消毒

・近距離での不急の会話や接触等の自粛　など

また、新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、開催内容の変更や、開催を中止する場合がありますので、ご了承いただきますようお願いします。